

平成 26 年度全国高等学校選抜自転車競技大会の開催地募集について

全国高体連自転車競技専門部

本専門部は、長期的かつ安定した全国高等学校選抜自転車競技大会の開催を目的として平成 26 年度以降の開催地を募集いたします。

全国高等学校選抜自転車競技大会は、高校の競技者にとって大きな目標のひとつであり、開催地都道府県と協力して運営されることを基本条件として下記のとおり開催地を募集いたします。

記

- 1 応募資格者 開催地都道府県自転車競技連盟または地方行政庁とする。
- 2 応募要件 原則として以下の条件を満たすこと。
 - (1) 開催期日 平成 27 年 3 月下旬
 - (2) レース形態 ①トラック競技(男子 6 種目, 女子 3 種目)3 日間
②ロード競技(男女別個人ロードレース)1 日間
 - (3) 会場及びコース ①トラック競技場は、JCF 基準に準じた自転車競技場または競輪場。
②ロード競技は公道を主体とする周回コースで JCF 基準に準拠したもの。
ア) 原則として、適度な高低差のある周長 10km 以上の周回コースとする。
イ) フィニッシュ地点は原則として周回コース上にあること。
ウ) ロードレースの総距離は、男子 100km, 女子 50km 程度とする。
③トラック競技とロード競技は、同一都道府県内で開催されること。
 - (4) アクセス 参加選手、観客のアクセスに適していること。
(自動車、公共交通機関のいずれによっても近傍までアクセス可能なこと)
 - (5) 準備業務負担 ①競技に直接関わる分野を本専門部と協力できること。
②設営その他は協議による。
③道路使用許可、その他必要な許認可は開催地行政・都道府県連盟が取得する。
 - (6) 費用 JKA 補助金を基にして補助金の 1.5 倍以上の予算で運営を行う。
(H24 年度は、総額 約 1,500 万円)
なお、収支決算報告は JKA 補助金の報告書を含め開催地にて行う。
 - (7) 宿泊施設 チーム、競技役員関係者が宿泊可能な十分な数が周辺で確保できること。
(トラック競技 約 600 名・ロード競技 約 500 名)
 - (8) 駐車場 競技運営、観戦に必要な駐車台数がフィニッシュ付近に確保できること。
 - (9) 雨天対応施設 ①式典、競技運営、選手控え等、雨天対応ができる施設があること。
②ライセンス・コントロール、監督会議等の開催可能な会議室があること。
 - (10) 応募方法 応募フォーマットに記入して郵送にて応募すること。
なお、上記応募要件をすべて充足することは、必須条件ではなく一部を充足しない場合でも応募することができる。
 - (11) 応募期限 平成 25 年 9 月末まで
 - (12) 選考方法 書類審査・現地査察・開催応募地との協議を通じて行う。
 - (13) 問合せ先 (公財) 全国高等学校体育連盟自転車競技専門部 理事長 坂井田 米治
〒617-0006 京都府向日市上植野町西太田 京都府立向陽高等学校内
電話 075-922-4500 携帯 090-3275-7419
 - (14) その他 応募状況に応じて適宜視察を行う。

平成 26 年度全国高等学校選抜自転車競技大会の開催地応募用紙

平成 25 年 月 日記入

平成 26 年度全国高等学校選抜自転車競技大会開催地に下記のとおり応募します。

- 1 申請者 名称
代表者
住所 〒
電話・FAX・電子メール
- 2 開催日 平成 27 年 3 月 日 () ~ 3 月 日 ()
3. 場所・コース
トラック競技 場所
所在地
ロード競技 場所
周 長 k m
道路幅員 スタート地点 m
フィニッシュ地点 m
最大 m
最小 m
登坂高さ(1 周あたり累積) m
最大勾配 %
- 4 最寄りの高速道路出口名称と出口からの移動距離
出口名称
移動距離 k m 移動時間 時間 分
- 5 最寄りの公共交通機関駅とそこからの移動手段・距離 (タクシー等の場合)
公共交通機関 駅
移動距離 k m 移動時間 時間 分
- 6 地元より派遣可能な競技役員数
- 7 宿泊施設の状況
- 8 駐車場等付帯施設の状況
- 9 添付書類 ロードコース平面図、高低差断面図、スタート&フィニッシュ地点詳細図その他は
申請者の判断による
- 10 問い合わせ連絡先
氏 名
住 所 〒
電 話・FAX
電子メール